



和の風情を感じる藤の花

花言葉は「優しさ」「歓迎」です



【編集・発行】

泉佐野市立北部市民交流センター 本館  
泉佐野市下瓦屋 222-1  
電話 464-5725 FAX 469-2284

ホームページ

<http://izumisano-jinbun.jp/>

● 目次 ●

1	本館からのお知らせ	6	南泉ヶ丘町防災訓練/少年少女合唱団定期演奏会
2		7	体育分館(NHG)/青少年分館
3	きちょう苑 ふれあい交流会/花見会	8	長坂小学校
4	泉佐野桜だより	9	人権の視点
5	TOHOKU食フェア/青色防犯パトロール	10	防災・減災コーナー

# 北部市民交流センター本館 講座のごあんない

日頃の「ありがとう」を込めて

父の日に

手作りの贈り物はいかがですか

## こどもの成長も一緒に贈れる 「足型アート」

日時：6月9日(金)

午前10時～11時30分

対象/定員：未就学児と保護者/15名(先着順)

受講料：700円(材料費含む)

講師：上之郷谷 邦枝さん(北部市民交流センター本館登録講師)

持ち物：ウエットティッシュ、手ふきタオル

申込み：5月10日(水)以降に電話またはFAXで受付

※受講料の納入、キャンセルは5月30日(火)まで



## 天然石とウッドビーズの 「メンズチョーカー」

日時：6月3日(土)

午後1時30分～3時

対象/定員：5歳以上(未就学児は保護者同伴)/15名(先着順)

受講料：1,700円(材料費含む)

講師：西澤 由美さん(北部市民交流センター本館登録講師)

持ち物：なし

申込み：5月9日(火)以降に電話またはFAXで受付

※受講料の納入、キャンセルは5月26日(金)まで



## アロマで「虫よけスプレー」

アロマセラピーを応用して、化学薬品を使わない『虫よけスプレー』を作りませんか？

日時：5月25日(木)

午後1時30分～3時

対象/定員：16歳以上/20名(先着順)

受講料：1,000円(材料費含む)

講師：榎 恭子さん(日本アロマテラピー協会認定インストラクター)

持ち物：なし

申込み：5月2日(火)以降に電話またはFAXで受付

※受講料の納入、キャンセルは5月18日(木)まで



## シュワシュワがたのしい 「手作りバスボム」

日時：6月10日(土)

午前10時～11時30分

対象/定員：5歳以上(未就学児は保護者同伴)/20名(先着順)

受講料：1,000円(材料費含む)

講師：榎 恭子さん(日本アロマテラピー協会認定インストラクター)

持ち物：なし

申込み：5月8日(月)以降に電話またはFAXで受付

※受講料の納入、キャンセルは6月2日(金)まで



音楽介護予防教室

泉 佐 野  
元 気 塾

カラオケを使って楽しく体操！

曜日と時間が  
変わりました！

参加無料！ 申込不要！ 会場は冷暖房完備！

5月25日(木)13時30分～15時00分

持ち物・服装

飲み物 汗ふきタオル 動きやすい服装

対 象

泉佐野市介護保険加入の方(40歳以上)

# 【珠算クラブ生の成果】

泉佐野珠算協会主催第 180 回検定試験合格者

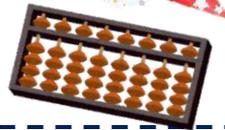
(H29/2/26)

準 2 級	笹井 陽彩	6 級	貝田 秀太郎	8 級	管谷 桜太郎
	山内 萌々花		樺本 純平		川島 菜々子
4 級	佐藤 早汰		浜端 楓		土原 初音
	津山 皇一郎	7 級	山本 ゆうり	暗算 2 級	前田 星蓮
	奥野 莉生		赤坂 雅星	暗算 4 級	津山 皇一郎
5 級	浜端 楓	小野 朋華			

合格 おめでとう☆

**珠算 生徒募集中!** 毎週月・水・金曜日 午後 5 時 30 分～7 時 30 分

そろばんを習って集中力・計算力・忍耐力・積極性を身につけよう!



## リズムエクササイズ体験講座

3 月 16 日 (木)、北部市民交流センター本館 3 階ホールにおいて、4 月 13 日からはじまる『第 1 期リズムエクササイズ』にさきがけた体験講座を行いました。

本館が実施する『リズムエクササイズ』では、リズムカルな音楽にあわせて、エアロビクスや筋力トレーニング、ヨガといったエクササイズを行います。今回の体験講座には 16 名の方が参加され、皆さん汗をかきながらも楽しそうに体を動かし、とてもリフレッシュしたようでした。

【第 1 期リズムエクササイズ申込受付中です。】

夏の暑さに負けないように、一緒に体力づくりをしませんか? はじめての方でも気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。



## 識字学級修了式

3 月 22 日 (水)、北部市民交流センター本館の識字室において識字学級の修了式が行われました。

今年度は、15 名の方が識字学級に通っており、生徒の皆さんは、一人一人名前を呼ばれ、1 年間の努力の結晶である賞状を、満面の笑みで受け取っていました。

1 年間の学びの中で培ってきたことを、今後も存分に活かせるよう、関係者一同願っています。



開講中の講座でも、定員に空きがある場合があります。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

申込受付・お問い合わせは北部市民交流センター本館まで  
 TEL: 072-464-5725 FAX: 072-469-2284  
 月曜日から金曜日の 9:00~17:00 (祝日除く)

# きちょう苑

北部市民交流センター  
福祉分館

## 人にやさしく ふれあい交流会



3月8日(水)、きちょう苑において人にやさしくをテーマにした「ふれあい交流会」が行われ、周辺地域からお年寄りの方々約150名が参加しました。

午前の部では、手話サークルによる「手話ダンス」や、ホライズンによる「音楽体操」、つるはら保育園の園児による「歌とピアノの発表」が行われ、皆さん手話を真似したり体操と一緒に体を動かしたり、園児の発表に頼を緩めたりと、会場は笑顔でいっぱいになりました。

昼食を挟み午後からのカラオケ大会では、前に出て歌にあわせて踊りはじめたり、手拍子が起こったりと大盛り上がりでした。最後の抽選会では、かわいいバッグに入った洗剤やティッシュなどが景品として用意されていて、参加された方は景品を手にとれそうに周りの方と見せあいをしていました。



手話ダンス



つるはら保育園の園児



音楽体操



カラオケ大会



## 花見会



4月12日(水)は、きちょう苑のすぐ近くにある公園、通称『たこ公園』で花見会が行われました。

前日までの雨もあがり、ピンク色に咲きそろった桜の下、参加された皆さんの笑顔を、たくさん見ることができました。

きちょう苑では、この時期になると、様々な所で花見会をする事が、毎年の恒例行事になっています。今回は近場のたこ公園でしたが、こんなに素敵なお花見ができる場所があったのかと、改めて知ることができました。

雲のすき間からたまに顔をだす、やわらかな太陽の光を浴びながら、ようやく訪れた春を、皆さん桜とともによろこんでいました。



桜だより  
泉佐野の桜を見に行こう

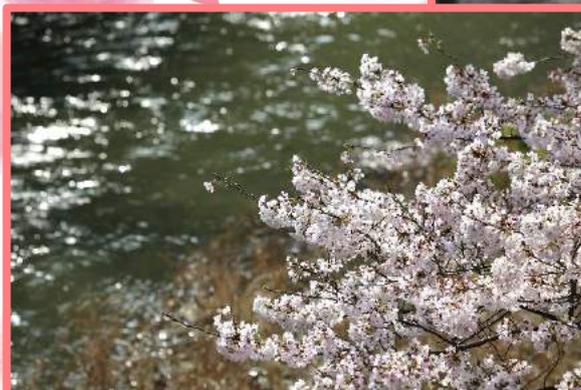
エブノ泉の森ホール周辺



ダンバラ公園



稲倉青少年野外活動センター



いっしょうけんめい

風評被害をぶっとばせ！一生犬鳴！

# TOHOKU 食フェア



利久の牛タン(宮城県仙台市)



ホタテの炭火焼き  
(岩手県大船渡市)



山元ほっき汁(宮城県山元町)



宮城県のご当地キャラクター  
むすび丸



会場内のような

3月25日(土)・26日(日)の2日間、りんくうタウン駅ビル内『星の広場』と『ゲートタワービル2階屋外スペース』にて、『TOHOKU食フェア』が行われました。

東日本大震災による原発事故以降、放射能汚染についての不確かな情報や、思い込みによる『風評被害』が広がりました。このイベントには、東北地方の方と交流をしながら、『食の安全』について理解を深めて欲しい、という思いが込められています。

会場では、東北地方の特産品「牛タン」、「ホタテの炭火焼き」、「豚ドッグ」、「仙台いちご」などの屋台が軒をつらね、おいしそうな香りに包まれていました。また、東北地方のご当地キャラクター達も遊びに来てくれていて、宮城県出身の森久美子さんによるトークショーも開催されました。

参加されたみなさんは、『この食フェアを通じて、東北への関心を前より強くもった』、『風評被害や食の安全を身近に感じて、理解できたと思う』などと、口々に話されていました。

## 青色防犯パトロール隊

一みんなで力を合わせて 安心・安全まちづくり



3月24日(金)は、泉佐野市内小学校の学年最後の登校日。終了式をむかえた小学生たちの下校時間にあわせ、各校区で自主防犯活動が行われました。

『自分たちのまちは、自分たちで守ろう』という思いから、様々なかたちで行われている自主防犯活動。長坂小学校区でも、泉ヶ丘町内会と北部市民交流センター本館が合同で、青色回転灯を装備した自動車による、自主防犯パトロール(通称:青パト)を行いました。

みなさんも、自主防犯活動にご理解いただき、子どもたちや地域住民の方々が、安心・安全に暮らせるような、『住みやすいまちづくり』に、ご協力をお願いします。



# 南泉ヶ丘町防災訓練



3月26日(日)の午前中、泉ヶ丘や佐野台周辺の地域にお住まいの方や町会関係者が南泉ヶ丘町会館に集まり、防災訓練を行いました。

泉佐野市の危機管理担当を招いて行われた今回の防災訓練では、近い将来必ず起こるとされている「南海トラフ巨大地震」を想定し、「防災・減災についての講座」や、訓練として「避難所運営ゲーム(HUG)」が行われました。

避難所運営ゲームは、『各々違う事情を抱える避難者を、事情を勘案したうえで避難所内に素早く配置する』という内容で、参加した方は、次々にやってくる避難者を待たなしに配置しなければならなかったり、抱える事情から難しい選択を迫られたりと、「いざ」という時を想定したゲームに真剣な表情で取り組んでいました。



HUGをしているようす

## 避難所運営ゲームHUG(ハグ)

避難者の年齢、性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。



ビデオ鑑賞



災害についての講演

# 泉佐野市少年少女合唱団 ～第40回記念演奏会と卒団式～

3月26日(日)、エブノ泉の森ホールにおいて、泉佐野市少年少女合唱団による「第40回記念演奏会・卒団式」が開催されました。

今回の公演では、合唱団による「団歌、四季のメドレー など」や、OB・OGを中心に活動しているO'gradationによる「カントリー・ロード」「オレンジ」などが演奏されました。

公演の最後に行われた卒団式では、卒団生へ花束などが贈られました。そして、卒団生の合唱を聞きながら、団員だけでなく、指揮者や保護者の方も、感極まり涙していました。

平成29年度はチェコ共和国への渡航演奏や、19年ぶりに泉佐野市で開催される「全日本少年少女合唱祭全国大会」への出演といった活動を予定しているそうです。次年度、新入団員も加わった、新たな泉佐野市少年少女合唱団のメンバーで、素敵な合唱を届け続けてほしいと思います。



～実施予定種目～

・NHGボーリング

・ボッチャ

・バスケ フリースロー大会

・卓球大会

スポーツドリンク  
無料配布！  
※1人1本

Dphiten

肩腰膝のお悩みありませんか？

無料出張ボディケア

実施予定！

日時：2017年5月5日(金) 10:00～17:00

場所：北部市民交流センター体育分館 (NHG)

対象：子供からお年寄りまでどなたでも！

お問い合わせ

北部市民交流センター体育分館

☎072-464-8745

トレーニング室ご利用時間は

10:00～17:00までとさせていただきます。

北部市民交流センター 青少年分館 ☎ 464-8700

## 園芸活動でお花を植えました

3月18日(土)の園芸活動の様子です。青少年分館の玄関前にあるプランターに、花の苗を植えました。雑草を抜いたり、新しい土を入れたり、慣れない作業に真剣に取り組んでいました。子どもたちが植えた花は、現在も青少年分館の前で綺麗に咲いています。

空き缶・古新聞・ペットボトル回収（回収地域は、鶴原東町）

今月は、5月13日(土)午前10時～（雨天中止☔）

- ・ピンとスプレー缶は回収しておりません。  
（子どもがケガをするおそれがありますので、絶対に入れないでください。）
- ・空き缶は、空きピンが混ざっていると回収できませんのでよろしくお願いいたします。



## 【 人権学習会 】 1月17日（火）

人権学習会には、石橋<sup>いしばしとしひろ</sup>亨弘さんを講師としてお招きしました。

石橋さんは、幼いころの高熱が原因の脳性麻痺で、手足をうまく動かせなくなり、また18歳で母親を亡くし生活に苦勞され、『自分ができないときには、周りの人に助けてもらうということの大切さ』に気付かれたお話をしてくださいました。その頃から、ずっと好きだった絵を独学で学び、以降、口で筆をくわえ、繊細なタッチで温もりのある絵を描かれています。

学習会では、子どもたちの前で果物のみかんの絵を描いていただき、子どもたちから感嘆の声がもれていました。また、パラリンピックの種目であるポッチャというスポーツも紹介していただきました。最後には、『困っている人がいたときは声をかけてほしいし、声をかけられたら助けしてほしい』ということ伝えていただきました。



◇ 子どもたちのふりかえりより ◇

- 「石橋さんは強さと努力したのがとても伝わって、自分もこんな強くなりたいと思いました。」
- 「私も困っている人がいたら声をかけて助ける。困っていなくても声をかけてあいさつができるようになります。」
- 「今日人権学習会でポッチャや、電動車いすを体験させてくれて、とてもうれしかったです。」
- 「口でかいている絵が、まるで写真をはっているように思えました。すごく上手でした。そして、人権学習でわかったことは、どんな障がいのある人もみんな仲間だということと、やさしく声をかけることが大事だということです。」



## 【 5年生 識字学級の聞きとり学習 】 2月16日（木）

第三中学校区の小学校（日新・北中・長坂）の5年生が、北部市民交流センター本館にて合同学習会「識字学級の聞きとり学習」を実施し、識字学級の運営に携わられてきた方から当時の様子を教えてくださいました。

識字学級では、文字を知らないのではなく、学ぶ機会を奪われた人びとのいかり、満足に学校教育を受けられず、文字の読み書きを十分に身につけることができなかつた方たちが、読み書きの力を取り戻すための学習を行っています。



◇ 子どもたちのふりかえりより ◇

- 「私は字を財産やと思ったことなかつたし、識字ってそんなに大切なものなんやなって思った。」
- 「学校に行きたくても行けない人もいたって聞いて、学校は大切なんやなって思った。」
- 「識字学級があるから、自分の生い立ちを字にして、紙芝居にして、そしてぼくたちが勉強できました。」

## 【 人権講演会 】 2月25日（土）

人権講演会には、学校アドバイザーの大堀先生が校長先生をされていた、大阪市立大池中学校の保護者と教職員で結成された「大池中学校PTAおやじバンド」のみなさんに来ていただきました。このバンドメンバーの中には在日外国人の方もおられ、その方々との交流で深まった強い絆を感じました。

多文化との共生というメッセージを歌に込めて、「イムジン河」や「島人ぬ宝」などを熱唱してくださいました。





# 「関わりつづける」ということ

土曜の朝、着替えていると娘がきいてきた。

「お父さん、今日はどこに行くん？」

講演を聞きに行く。正確にはシンポジウムなのだが、この方が分かりやすいと思い、簡潔に答えた。

「何の講演？」

ハンセン病。

「カンセンビョウって何？」

違う、違う。ハンセン病。末梢神経が侵される病気で、・・・。  
一言では説明しづらく、うまく説明できない自分がもどかしい。

毎年2月に、あべの区民センターで「ハンセン病問題講演会」が開催される。広くとらえると毎年同じテーマということになるが、毎回内容が工夫されていて参考になることがあるので楽しみにしている。

受付で資料を受け取ると、封筒の厚さが2cmはあった。今日の資料と一緒に、去年の内容をまとめた冊子も同封されている。それをパラパラとめくりながら、ある言葉を思い出した。

「関わりつづける」

去年のこの講演会で、ある女子中学生が舞台上で話した一部分であるが、私にはその言葉が強く印象に残っている。あった。確かにそう言っていたんだ。

一年前、シンポジウムももうまとめに入るかというとき、会場の客席にいたある女子中学生が立ち上がり、舞台へ上がった。彼女がマイクを持って前を向いて話す姿は、初々しくもあり、頼もしくも感じた。時間にして10分位だっただろうか、メモも見ないで話す姿に感動した。

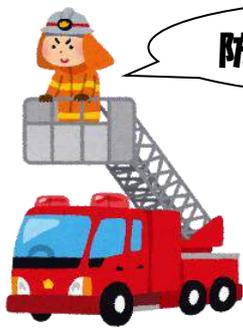
「一番大切なことは長島とか、そういうかつての隔離の島をまた再び寂しい島にするんじゃなくて、関わりつづけるっていうことが一番大切なことなんじゃないかなって思いました。」

彼女は毎年、長島愛生園にいるキムさんという方に会いに行くそうだ。新たな出会いも大切だが、一度きりの出会いだけでは寂しい気がする。たとえ年1回であっても繰り返される出会いを大切にしたいと思う。彼女はきっと、キムさんに会うたびにさらに多くのことを学ばれるだろう。彼女のような人が増えていくことを願いながら、「自分には何ができるのか」考えている。

## ハンセン病とは

ハンセン病は、らい菌という細菌によっておこる感染症のひとつです。らい菌の感染力はたいへん弱く、患者さんの皮膚と接触しても感染することはありません。また、なんらかの原因で感染しても、ひとが元々もっている免疫力により、発病することはまれです。ハンセン病は患者の末梢神経や皮膚をおかす病気ですが、発病しても自然に治ることもありました。特効薬ができてからは、早期発見、早期治療により完治する病気です。

日本のハンセン病に関する法律は、ハンセン病にかかった人たちを「死ぬまで療養所に閉じこめる」という「終生絶対隔離政策」をするための法律でした。隔離は感染の予防や病人の治療・救済のためでなく、ハンセン病にかかった人たちを社会からかくす目的で行われました。この法律が廃止されたのは1996（平成8）年のことでした。



防災・減災コーナー

# ～危険物の事件事例から学ぶ～

## 「気の緩みは大事故のもと！危険物の取扱いには十分注意しましょう」



私たちの身の回りには危険物を利用した製品がたくさんあります。例えば、ガソリン、灯油などの燃料類をはじめ、殺虫剤、接着剤、塗料、着火剤、ヘアスプレーなど危険物や可燃性ガスを利用した製品は、生活の中でなくてはならない身近なものです。しかし、その保管や取扱いを間違えると大きな火災や事故に繋がることを忘れないでください。そこで、危険物の事件事例から、危険物の怖さを今一度考えてみましょう。

### 事件事例①

セルフスタンドで給油するとき、手袋をつけたまま静電気除去シートに触れたため、十分に静電気を除去できずに給油を開始したところ、給油口とノズル先端の間で静電気火花が発生し、ガソリンの蒸気に引火し火災になりました。

静電気除去シートに触れる場合は、必ず手袋を外してください。



### 事件事例②

バーベキューコンロの炭火に着火剤を注ぎ足したところ、急激に燃え上がり、近くにいた子どもの服に燃えうつり、やけどしました。使用されていた着火剤はメチルアルコールできており、引火の危険性がありました。

着火剤を使用する際は使用方法を確認し、使用中のコンロに注ぎ足ししないようにしてください。



【問い合わせ先】

## 泉州南消防組合 市場消防署

Tel 462-0119 Fax 462-0099

☆	火災・救急・救助は	局番なしの119番	
☆	携帯電話からも	局番なしの119番	
☆	火災発生場所テレホンサービス	「463-0009」	
☆	医療機関照会・救急医療相談は「救急安心センターおおさか」	携帯電話・プッシュ回線からは「#7119」 IP電話・ダイヤル回線からは「06-6582-7119」	
☆	小児救急電話相談 (20時から翌朝8時まで)	携帯電話・プッシュ回線からは「#8000」 IP電話・ダイヤル回線からは「06-6765-3650」	

# つるはら保育園に 移動動物園がやってくる!



うさぎ、モルモット、牛、ヤギなど  
普段会えない珍しい動物たちに、きっと大満足!  
この日はつるはら保育園が動物園に大変身します、  
ぜひ遊びにきてください!



日時：5月8日(月)

時間：10時30分～11時30分頃まで

対象：未就学児(保護者同伴)

【お問い合わせ先】

〒598-0071 泉佐野市鶴原 1033 番地

TEL:072-463-0065 FAX:072-464-2597

## 各町や周辺地域の行事・イベント予定

イベント・日時	内容・場所など	問い合わせ先など
第6回 なかみの郷 春の文化祭 4/29(土)	秋の収穫感謝の神事と対をなす、五穀豊穡を祈る春祭りを神事として例年執り行っています。当日はコンサートや、神話紙しばいなどの催事も開催予定です。	(問) 奈加美神社 072-462-7080
まくら祭り 5/4(木) 宵宮 5/5(金) 本宮	5mほどある竹の竿に色とりどりの飾り枕を付けた枕幟を背負い、五社音頭を唄いながら長滝の御旅所まで渡御し、氏子が行列を作り市内を練り歩きます。	(問) 泉佐野市観光協会 072-469-3131
NHGレクリエーションフェスティバル 5/5(金)	バスケットのフリースローや卓球、ボーリング、ボッチャなど様々な競技の体験ができます。スポーツドリンクの無料配布(1人1本)もあります。入場無料で、大人も子どもも楽しめるイベントとなっています。	(問) 北部市民交流センター-体育分館(NHG) 072-464-8745
つるはら保育園 移動動物園 5/8(月)	うさぎ、モルモット、牛、ヤギなど、たくさんのかわいい動物とふれあうことができます。(詳細は上部)	(問) つるはら保育園 072-463-0065
ひだまり 5/23(火)	長坂地区福祉委員会、泉ヶ丘支部福祉委員会主催で午後1時30分～3時まで泉ヶ丘町会館で行います。誰でも参加でき、おしゃべりしたりして楽しくすごせます。	(問) 泉ヶ丘町会館